

令和5年11月17日金曜日

校外学習

(京都市学校歴史博物館)



昔使っていた
教科書は重くて
分厚いな～。

ろう学校の
食器の方が
いいな～。

昔は時計が
なかったから
鐘の音で時間
を知っていた
らしいよ!

昔のノートは
黒板みたいだ!



総合的な学習の時間に学習している「伝統工芸の魅力や小学校の歴史について」調べるために、京都市学校歴史博物館へ行きました。明治2年開校の小学校を使用した館内に入るとタイムスリップをしたような気持ちになり、階段や床、ドアなど学校の施設全体をじっくり見ていました。昔の学校の教科書の厚さや大きさ、給食の食器、時間割表など実際に触れて、聾学校との違いを間近に感じて驚きの連続でした。伝統工芸の展示室では陶磁器や友禅染、西陣織を実際に見て「写真より実物の方がすごいな」と感想を述べていました。